

地域みんなで取り組もう 合言葉は『

えづけ STOP!』

イノシシの被害を止めるためには？



しっかり対策した畑にはイノシシは警戒して近寄らず、作物に執着せずあきらめます。仕方なく山の中にエサを探しに行きます。



集落にも山にもイノシシの食べるものが何もないという状況にすれば、イノシシの栄養状態が悪くなって、冬を越せず数が減ることが期待できます。



栄養状態の悪い母親は子どもに十分にお乳を与えることも出来ないの、大きくなれません。イノシシの被害を止めるために重要なことは「食べさせない」ということです。



「えづけ」をやめて、イノシシの食べる物をなくすると、猟師の捕獲効率も上がります。地域住民みんなで協力してイノシシの被害を食い止めましょう!